

コラムストッパー海外初実績!!

9月号
未来航路ニュース
No.4



● ツバル国 ●

ツバルは、9つの環礁島で構成される総人口約1万人、国土総面積26平方キロメートルの小さな国で、主要産業は水産業で、国民の3分の2が何らかの形で携わっています。海外から運ばれる貨物は国内航空路がないため、すべてがいったん唯一の国際港であるフナフチ港に荷揚げされ8つの離島へ運ばれます。このように、ツバル海上輸送の拠点であるフナフチ港は、離島の産業振興はもとより、国民生活の維持に不可欠な存在になっています。

2009年4月29日にツバル唯一の国際港で機能向上を目的として行われた無償資金協力「フナフチ港改善計画」が竣工し、完成した栈橋、荷役作業所と関連資材、保税倉庫、清水タンクが、日本からツバル政府に引き渡されました。新しい栈橋は「Nippon Wharf (日本栈橋)」と名付けられました。



施工状況



ジョイントカバー内部：給水管ジョイント部

今回の工事のなかで、当社の車止め「コラムストッパー」が採用された理由として、コラムストッパーが部品単位で構成されており、軽量で海上輸送が有利である点、又車止め本体は角形鋼管を使用しているので中が空洞であることを利用し、給水管・電線等を内部に収納することが出来る点などがあげられます。

未来航路株式会社
www.miraikouro.co.jp